

【授業実践の振り返り】 国語（光村）3年 「三年とうげ」

時限	内容	活動	有効であった点	改善が必要と思われる点	子どもたちの反応
	家庭学習課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リライト教材（紙芝居型）で、内容の確認。</li> <li>●意味調べ（挿絵に見る朝鮮の民族についても知る）</li> <li>●心情曲線ワークシートに心情を表す言葉を話の順番に切り取って貼る。</li> <li>●事前学習ワーク（日本語力の弱い児童用）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●紙芝居型のリライト教材：絵から想像できることも多く、全員の児童が内容把握できていた。おじいさんの気持ちの移り変わりを中心に作られているので、情景などの表現はないが、それだけに日本語力に課題のある子にとっては読みやすかった。</li> <li>●心情曲線ワークシート：リライトにリンクしており、時系列で心情を表す言葉を切って貼ったので、日本語の課題のある児童も学習しやすかったと思われる。</li> <li>●事前学習ワークもターゲット児童が取り組んでいた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●意味調べの課題についてはどれだけの子どもがどのくらいやったのかわからなかったので提出課題にしても良かったかと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全ての子どもが課題に取り組んでいた。</li> <li>●授業が始まる前から歌の練習や楽器演奏する児童等を決める等で意識が高まっていたので、いつもより取り組み方が違っていた。</li> <li>●授業で子どもたちがどこでこの課題をやっていたか内容の把握度で分かった。よく取り組んでいたと想像できた。</li> </ul>
0	朝の会にて 「三年とうげ」の範読（ビデオ）を聞いて大まかな内容を捉え、学習計画を立てる。	<p>めあて「三年とうげ」のないようを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●（めあてを知り、学習計画を立てる。</li> <li>●教師の音読劇を見せて、内容を捉えながら音読劇のイメージをつくる。）</li> <li>●学年で金賞、銀賞、銅賞が決まることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●短い授業時間を朝の会を使って歌の紹介等ができたので、子どもたちのモチベーションアップできたことと授業時間を補えた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●クラス担任5人の音読ビデオを見せたので、どの児童も興味を持ったようだった。</li> </ul>
1	<p>物語のおもしろいと思ったところの意見交流し深める。</p> <p>物語の組み立てを捉える。</p>	<p>めあて「三年とうげ」のないよう「たしかめ、組み立てをとらえよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「三年とうげ」のおもしろいと思ったところを発表する。</li> <li>●物語の組み立てを捉える。言葉の確認をしていく。（意味調べワークシート）</li> <li>●振り返りシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「ももたろう」の話（PPT）：民話の組み立ては、どれも同じだということを「三年とうげ」と比べながら学んだ。（これは次の単元の「宝島のぼうけん」でも繰り返し使えた）</li> <li>●振り返りシート：授業のはじめにめあて、振り返る点を確認したので、授業後に自分を振り返りやすかった。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●皆が知っている「ももたろう」だったので、どの子も興味深く聞いていた。</li> <li>●振り返りシートは何回か使って授業をしていたので、子どもたちも流れが分かっていた。</li> </ul>
2	おじいさんの様子が分かる表現を捉える。	<p>めあておじいさんがどのように変わったか、様子や言葉に気をつけて読もう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●おじいさんの様子や気持ちが分かる言葉については既に家庭でおじいさんの気持ちワークシートで作業する中で捉えていたので、</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●心情曲線をグループで一緒に考えていくのに、グループ活動自体は教師の力が必要だ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●活発に発表ができていた。（家での学習が十分にできていたと思う。）</li> </ul>

	自分の音読箇所を決める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●お話の中で変わったのはだれか。</li> <li>●それぞれの場面のおじいさんの様子を言葉や表現をクラスで確認し、どの表現でおじいさんが大きく変わったのか考えていく。</li> <li>●心情曲線をまず自分で考え、皆で確認する。(シェアホワイトボード)</li> <li>●「はじめ～だったおじいさんが・だんだん、。」(日本語)</li> <li>●トルトリはどんな人なのか想像する。</li> </ul>	<p>時系列でみていくときに分からない児童がなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ブレイクアウトルーム：心情曲線の始まりを皆で一緒に考えてから分かれたので、初めての心情曲線も何をするかわからないということなく困らずに自分の意見が言えていた。</li> <li>●日本語表現：「はじめ～だった。」については、授業中ブレイクアウト中と目に留まるようにPPTに張り付けていたので、発表の際に使うように誘導しやすかった。</li> </ul>	<p>った。グループ活動を鍛えていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「はじめ～だった。」の表現がワークシートにあり、子どもたちに書かせる機会があったら、日本語力に課題がある児童には良かったかと思う。</li> <li>●トルトリについては時間が足りず次週に移動。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予め教師が担当箇所を決めていたが、子ども達は自分のやりたい担当があったようで積極的に変えていた。(時間はあまりかからず。休み時間に決定した)</li> </ul>
	家庭学習課題	<p>提出課題 NHK FOR SCHOOL (ビデオ)「声だけで表現しよう」を見てワークシートの穴埋めをしながら音読の大事な所を押さえる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自分の音読箇所に、どのように読むとお話の面白さが伝わるのか台本(リライト)にメモをしておく。例) ゆっくり、速く、間を開けて等。</li> <li>●音読を録画しグループクラスルームに提出。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音読メモ：次週の授業でその箇所を忘れずに気を付けて読んでいた。</li> <li>●音読録画：皆が頑張って練習した様子が見られた。音読録画を教師が授業前に見られたので、当日どの児童にどこで発表してもらうか計画が立てられた。(普段、国語で褒める機会があまりない児童もここで褒める機会が作れた。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「声だけで表現しよう」のビデオについて授業で話す時間がなかった。内容をサラッとでも確認出来たら良かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全員の児童が音読録画を提出し、録画の音読の様子からも積極的にメモに気をつけながら練習している様子が分かった。</li> </ul>
3	<p>音読劇の練習をする。</p> <p>登場人物の気持ちの変化がわかるように音読練習する。</p> <p>ペアと音読について意見交換する。</p>	<p>めあて「<u>三年とうげ</u>」のおもしろさや<u>おじいさんの気持ちの変化がわかる音読げきをしよう!</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●面白味が分かるにはどこを強調するといった意識しながら音読する。</li> <li>●練習してきた音読を合わせる。</li> <li>●「ぼくは～と読むといいと思います。理由は～だからです。」(日本語)心情曲線ワークシートを見ながら、理由をつけて自分の意見を言う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音読メモ：日本語力に課題のあるなしに関わらずいい意見交換ができていた。目標を意識した音読練習ができていた成果だと思う。</li> <li>●心情曲線：子どもたちの会話から、もう子どもたちの頭に入っていたようであった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ブレイクアウトルーム内で、どのように読むかアイデア交換をした。教師が入らないところは、上手くアイデア交換を始められていなかったペアがあった。モデルの提示はしたが、全体の場でペアごとに一度やってもらってからブレイクアウトルームに分かれた方が結局のところ時間短縮になったと思う。</li> <li>●話し合い自体の練習、慣れることがもっと必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家庭での学習がしっかりなされていたので、児童が出し合うアイデアが無い、ということがなく、自信をもって発表できていた。</li> </ul>
4	<p>発表会を開き録画をする。</p> <p>学習を振り返る</p>	<p>めあて「<u>三年とうげ</u>」のおもしろさや<u>おじいさんの気持ちの変化がわかる音読げきをしよう!</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●他のグループの評価を「ふりかえりシート」にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●振り返りシート：ほかのグループを評価するときと自分の評価の項目がぴったり同じなので、評価しやすかった様子。</li> <li>●“言葉シート”にもなり、友達の良かったところ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●友達の良かったところを皆が発言できてよかった。</li> </ul>

	●発表を終えた後、「ふりかえりシート」に記述しながら自己評価をする。	・予めふりかえりシートでふりかえるポイントを押さえていたので頑張る点がはっきりし、花丸をつけられた児童が多くいた。		
--	------------------------------------	---	--	--

(保護者からのコメント～メールから抜粋～)

- 一日中、「三年とうげ」の歌を歌っているので、「そんなに歌うと当日声が出なくなるよ」というと、「ぼくが失敗したらみんなの努力が無駄になっちゃう」と言っていました。いろんなことを学ばせてもらっています。
- …今回も自分からピアノを弾き出して、積極的に何かやろうとしたことを親としてとても嬉しく思っております。
- チョロはまだは始めて3ヶ月なのですが、音楽がとても好きな様で、親の私でも息子の野心に驚いています。今日練習させてみてどのくらい出来るかご報告します。
- 音読を先生に褒めてもらった事報告したらとっても喜んでいましたので、やる気に繋がったんだと思います。また、他の子たちも本当に上手にできていたといい所を見れたのも本当によかったと思います。このまま大事に大事に進んでいけたらと思います！発表会は良い刺激になりますね。